

## 14回生 2年次 後期期末考査 範囲一覧

日	時 限	科目名	考査範囲		提出課題	勉強の アドバイス
			教科書	問題集など		
2 / 2 3  (木)	1	古典B	1.『源氏物語』「若菜」p.67.9行目～p.69 2.『大鏡』「花山天皇の出家」「道長と伊周」p.73～p.77 3.『雑説』(韓愈)p.294～p.295	なし	なし	古文は『源氏物語』『大鏡』ともに物語の流れを正確に把握し、それぞれの場面における登場人物相互の関係や心情についても理解を深めておくこと。用言や助動詞、敬語、助詞、副詞などの文法事項も整理して覚えておくこと。 漢文は授業時数が少なかった分、時間をかけて学習しておくこと。書き下し文や訓点など基本的事項はもちろんのこと、文中の比喻については正確に理解しておくこと。
	2	理系 数Ⅱ(前半) 文系 数学Ⅱ	p.190～206	○クリアー問題番号 447～459, 461～463, 467～480 ○極値求める問題のプリント(別配付)	クリアー問題番号 471～480 を問題集用ノートに解いて提出	面積を求める問題の色々なパターンに対応できるようになっておくこと。 クリアー476, 極値を求める問題プリントの類題を出題します。 再テストは3月6日(月)探究Ⅱ発表会後。
	3	物理	万有引力(p.156～p.166) 気体のエネルギーと状態変化(p.192～p.207, p.210)	リードα 基本例題39, 40, 43, 44, 45, 46, 47 基本問題159～168, 189～197, 204～211	考査当日に問題集用ノートを理数棟1階の所定の場所に提出する	問題集を少なくとも3回は繰り返し読まない力がつきません。基本問題を何回も繰り返すことが上達の近道です。そろそろ家庭学習時間を見直して苦手な理科の学習時間を増やすことが大切ではないでしょうか。苦手・得意な理科を後回しにしていたら、いつまでたっても克服はできないと思います。とくに高校物理は計算問題ばかりで、計算が苦手な人にはつらいと思いますが、何度も繰り返し練習することで計算は少しずつでも速くできるようになると思います。
3	3	生物	p.110～p.164+一遺伝子雑種を含む プリント：第3章すべてと第4章p.12まで	リードα生物 p.66～基礎チェック1～4 p.67～基本例題1～6 p.71～リードC49～65 p.79～リードD66～73 p.91～基礎チェック1～4 p.92～基本例題1～3 p.94～リードC74～78, 80, 81 p.100～リードD86～88	考査当日に問題集用ノートを理数棟1階の所定の場所に提出する	問題集を少なくとも3回は繰り返し読まない力がつきません。基本問題を何回も繰り返すことが上達の近道です。そろそろ家庭学習時間を見直して苦手な理科の学習時間を増やすことが大切ではないでしょうか。苦手・得意な理科を後回しにしていたら、いつまでたっても克服はできないと思います。
	3	生物基礎	生物基礎p.153～156, p.160～225	ニューグローバル生物基礎 p.94～基礎チェック55～62 p.97～基本例題12 p.102～基本問題56～68 p.110～発展例題12 p.113～発展問題11 p.120～基礎チェック63～79 p.122～基本例題13, 14 p.124～基本問題69～80 p.130～発展例題13, 14 p.134～発展問題12, 13 p.146～基礎チェック80～87 p.148～基本例題15 p.150～基本問題81～92 p.160～発展例題15 p.162～発展問題14, 15	「ゼミノート生物基礎」 p.54～77の範囲をゼミノートに直接書き込み、ゼミノート裏表紙に組番氏名を油性マジックで記入し、考査当日理数準備室の前のかごに提出	問題集を少なくとも3回は繰り返し読まない力がつきません。基本問題を何回も繰り返すことが上達の近道です。そろそろ家庭学習時間を見直して苦手な理科の学習時間を増やすことが大切ではないでしょうか。苦手・得意な理科を後回しにしていたら、いつまでたっても克服はできないと思います。
2 / 2 4  (金)	1	理系 化学	化学 P.19～89 気体の性質～熱、結合エネルギー *「発展」のページは除くが、授業で扱った範囲は含める。	①セミナー化学基礎 P.112～131, P.138～147の全ての問題(プロセス、ドリル、例題を含む)P.33 問題番号50 P.34発展例題5 P.36～37問題番号58～61 P.53 基本例題9 P.55 問題番号83～85 P.56～57 発展例題6～8 P.58～59 問題番号89～95 ②後期中間考査の問題	1. 左記①～②の課題を問題集ノートに解いて提出 2. 授業用ノート(プリント)を提出  * 提出場所:理科準備室前	別紙プリントに詳しくまとめているので、参考にすること。
	2	文系 化学基礎	P.110～P.131 酸と塩基 P.102～P.103 化学の基本法則	①ニューステップアップ P.74～87全ての問題 * 問題番号146(キ)×(ク), 148, 153は除く。 P.61, P.73問題番号105, 106, 125 P.62～65問題番号 基礎力アップ10～16, 19 ②教科書 章末確認テスト P.131 ③後期中間テストの問題	1. 左記①～③の課題を問題集ノートに解いて提出 2. 授業用ノート(プリント)を提出  * 提出場所:理科準備室前	別紙プリントに詳しくまとめているので、参考にすること。
	3	コミュ英Ⅱ	①UNICORN Lesson 11 p.204～p.218 UNICORN ESSENTIAL WORKBOOK p.112～p.123	②英語長文問題演習(緑テキスト) 1限目 p.8～p.11 5限目 p.24～p.27  ③Database4500 番号1599～1920	なし	① STEPUP Notebookを中心に各パートの重要構文・熟語・単語をしっかりと覚える。それから全英文の意味が理解できるまで繰り返し読む(音読しながら or CDを聞きながらするとリズムよく身につく)。各パートや段落の要旨、指示語なども確認しておく。それからESSENTIAL WORKBOOKや教科書の問題演習で応用力をつける。 ② 本文をよく読み、内容を理解するとともに、語彙、文法、構文、表現についても学習しておくこと。また指示語なども確認しておくこと。問題はテキストの問いとは違う形で出題されるものも多数あります。 ③ この10～15点分をおろそかにしないこと!!
3	大掃除	3日目を降は裏面に				

日	時限	科目名	考查範囲		提出課題	勉強のアドバイス
			教科書	問題集など		
2 / 2 7 (月)	1	地理B	教科書:p.139～191 地理の研究:テスト範囲に準じた範囲 地図帳・データブック:テスト範囲に準じた範囲(授業で取り扱ったところは特に重点的に)	地理の要点vol.5	なし	・予習用プリントや地理の要点を使って繰り返し問題演習を行うこと。とりわけ、今回は予習用プリントからの出題量を多めにしています。 ・説明問題を9点分出題しています。問題数にして3問です。扱う場所は授業中に学習した部分のみなのでしっかり授業用ノートや教科書を見直しておくこと。
		世界史B (吉野先生)	教科書:p.77～81(12行目まで)、p.93(15行目以降)、p.135～169 授業プリント:No.43「スラヴ人と周辺諸民族の自立」～No.56「元代の社会と文化」	新世界史研究ノート応用編:p.26、47～59	授業ノート 該当箇所が2冊にまたがる場合は両方とも提出 プリントは必ず貼りつけておくこと	ヨーロッパ50点、中国50点の予定。地図・写真・論述あり。 皇帝の事績は、確実に区別できるようにすること。自分でまとめてみるのもいいと思います。
		世界史B (鹿田先生)	p.120～p.153 「ヨーロッパ世界の形成と発展」よりいくつかの単元を絞って出題 (授業中に指示します) p.157～p.169 「五代・宋・元」	教科書の範囲に該当する「アカデミア世界史」および世界史研究ノート	なし	①ヨーロッパ世界に関しては大きな出来事を中心にテーマ問題としますので、これまでのプリントや前回の考查問題など、しっかりと振り返っておくこと。 ②中国に関しては論述問題も出しますので、歴史の流れをしっかりとらえておくこと。 *詳細は授業中に指示します
		日本史B (勝男先生)	p.127～p.177 【東アジアとの交易】～【禁教と寺社】	図表p.123～p.152 史料集p.158～p.214 ゼミナール日本史p.32～p.45	ノート、ゼミナール日本史	○まずは、教科書を精読すること。できれば音読すること。 ○ゼミナールを解きながら漢字で書けるようにすること。
		日本史B (松下先生)	p.127～p.177 【東アジアとの交易】～【禁教と寺社】	図表p.123～p.152 史料集p.158～p.214 ゼミナール日本史p.32～p.45	ノート、ゼミナール日本史	たくさん的人物や都市が登場しています。地図や史料とともにおさえておくこと。 時代の流れの中で用語を整理しておくこと。 範囲が広いので計画的に勉強を!
2,3 卒業式予行						
3 / 1 (水)	1	英表Ⅱ	なし	UPGRADE 英文法・語法問題 完全演習 ①時制～⑤不定詞p.2～p.16 UPGRADE p.324～p.424 構文90	なし	④～⑥ 全て文法です。なぜこの答えになるのか、文法を意識しながら覚えていきましょう。授業で習ったことを思い出し、ノートを活用し学習してください。基本的な問題が多いので、理解しながら学習すること。この勉強を基礎力定着に役立てましょう。
	2	数学B	p87～p101	クリアー問題番号 205～220, 230～237(ただし、209, 214, 219, 235は除く)	クリアー問題番号 230～237 (ただし235は除く) を問題集用ノートに解いて提出	かなり難易度の高いテストになると思います。1つ1つきちんと理解してください。 小テスト、クリアー206, 211, 213の類題が出題されます。 再テストは3月8日(水)13:30～(昼食持参)
	3	時事英語	なし	授業中に指示します。	なし	英文の内容を全体的に理解すること。 自分の意見を書けるように各記事に対して感想、考えを持っておくこと。 語句もしっかり覚えておくこと。
3 / 2 (木)	1	理系 数Ⅱ(後半)		数Ⅲクリアー問題番号 173～180, 182～184, 186～193, 196～202, 206～215, 217, 219～233, 237, 238	数Ⅲクリアー問題番号 207～215, 217, 219～233, 237, 238 を問題集用ノートに解いて提出	きちんと公式を利用して、基本問題は解けるようになっておく。 クリアー192, 209(211), 237の類題が出題されます。 再テストは3月9日(木)球技大会後(昼食持参)
		文系 数学発想学		数学Ⅰ・A・Ⅱ・B 基礎徹底演習 基本問題74～114, 125～138	基礎徹底ⅡBプリント(ベクトル)	週末課題の基礎徹底ⅡBプリントを参考に、クリアー等で類題を勉強しておく。 基礎徹底問題の107(チャート154), 112(クリアー331, 336), 113(クリアー357)の類題が出題されます。 再テストは3月9日(木)球技大会後(昼食持参)
	2	保健	教科書P98からP114・図説P146から159まで	前期末考査・後期中間考査から	試験最終日にノート及び図説を提出	考査からは復習問題、教科書、図説は隔々まで刮目すること
	3	日本史A	29昭和恐慌、30満州事変、32日中戦争、34アジア太平洋戦争、37アジアのなかの「敗戦」、40日本占領	図表 p.268～p.289 演習ノート 教科書の範囲と同じ	ノート	教科書とワークを隅々まで見ておくこと。 当時の国際社会の中で日本が置かれていた状況などを時代の流れの中で確認しておきましょう。
		文理共通 世界史A	p94-95、100-101、108-113、136-137、p144-147(“労働者の国際的連帯”を除く)	p4(“西アジア”のみ)、p5(“ヨーロッパ②”のみ)p52、55、58-60、79、82-83(“労働者の国際的連帯”を除く)	試験日に出席番号順に並べた授業用ノートを提出 プリントを全部貼っておくこと(きれいに)	教科書の絵や地図、ワークの“作業”からも出題します。高得点を狙うのであれば確認しましょう。 最後の考査です。これまで上手く点数を取れていない人は勉強法などを質問しに来てください。 来年度で再履修にならないよう頑張ってください。

※全ての提出物は、考査当日に係りのものが出席番号順に並べて指示通りに提出すること。提出場所の指示がないものは、職員室に持ってくる。